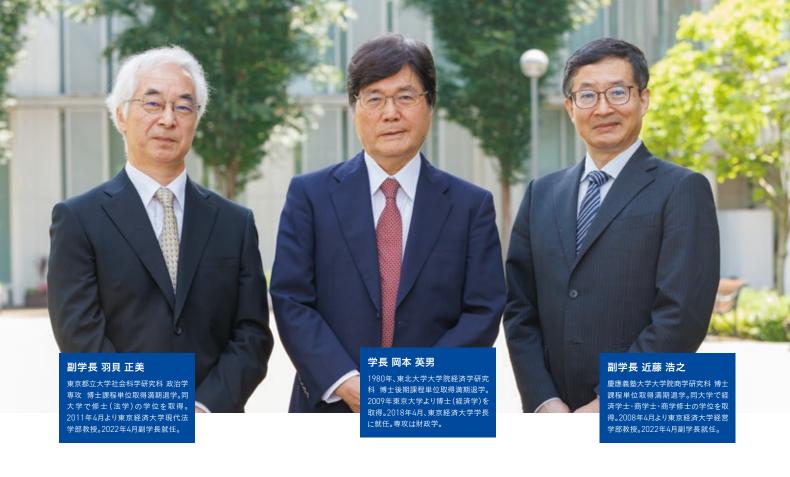


撮影:ハービー・山口 場所:100周年記念館前芝生広場

# 東京経済大学報

2024年度 第57巻 第1号



### 岡本学長3期目を迎えて

### ~6年間の総括と課題・今後の展望~

就任以来、さまざまな改革に取り組んできた岡本英男学長が、 近藤浩之副学長、羽貝正美副学長と共に、大学の今、未来について語り合いました。

ゼミに関してはより一層の充実 に裏打ちされた実学教育」です。 私たちが掲げるコンセプトは、 考え抜く実学。」「アカデミズム

近藤 仰る通りです。一人の学生

について教員同士で話し合うこ

強みですね。

羽貝 教員と学生の距離の近さも

した。これらの取り組みは現在 改革」を推進し、取り組んできま

つあるのではないでしょうか。

進行中ですが、軌道に乗りつ

### 本学に息づく伝統 ゼミする東経大」は

が「10年後を見据えた新構想」で ために2020年に策定したの の発展をより確かなものとする 展してきました。こうした本学 の社会科学系総合大学として発 年に大学昇格を認可され、現在 化共生力の強化」「データサイエ カリキュラム改革」「英語と多文 倉商業学校を起源とし、1949 岡本 本学は、1900年創立の大 まずはこの6年間を振り返って ンス教育」「大学院における教学 羽貝 学長は3期目となりますが、 かがですか? 教学改革においては、「ゼミ・

修するゼミの傾向を見ても、 りました。学生も教員も能動的 ミの研究報告会は大学側が提案 今や全学で行うようになったゼ が本学の強みだと感じています。 特別な思い入れを持っているの ゼミに関しては、学生も教員も 教育の強化でした。2025年 ローガンである「ゼミする東経大」 ることがわかります。まさに、ス 体的・対話的な学びを望んでい に取り組んでいます。学生が 自主的に始めた結果、全学に広が したものではなく、一部の教員が も大きなポイントになっています 度のカリキュラム改革において たのが、ゼミを主軸とした少人数 を検討する上で真っ先に出てき 近藤「10年後を見据えた新構想 履

が本学に息づいている証だと思 を図りたいですね

# 主体性を尊重する学び舎へ 人ひとりの学生と真摯に向き合い

旨は「主体的・対話的で深い学び 2025年度より新たなカリキュ を通じて探求を深める力の育成」。 導要領で学んだ学生に対応する ラムを導入します。2022年度 た2022年4月に改組を行った きなポイントだと思いますね。ま ものですが、新学習指導要領の趣 より実施された、高校の新学習指 コミュニケーション学部を除き ともありますし、距離の近さは大

> もちろん、新カリキュラムはデー 重んじる伝統と合致しています。 強化したものになります。 タサイエンス教育・多文化共生も まさに本学の新構想、特にゼミを

# それこそが「大学らしい大学」 学生がやりたいことを学ぶ。

文理融合型教育において重要性 岡本 データサイエンス教育は、 が高まっています

は、学生が学びた 後の課題として ともあります。今 学生から学ぶこ えますし、教員が ことでわかりあ と。目を見て話す の目を見て話すこ ているのは、学生 が、私が大切にし 提起するなど、常 中心になって問題 関しては、学生が ています。ゼミに につながると思っ とで、語学力向上 つ学生と学ぶこ 文化的背景を持 おいては、多様な し、多文化共生に いことを選択しや に対話になります

> 学らしい大学」だと考えています。 思いましたし、学生が自主的にや けたのです。私はそれでいいと ゼミにも一生懸命取り組みなが 卒業論文のテーマは徐先生の研 先生のゼミも受けていましたが、 学部の私のゼミ生が、故・徐京植 取り組みたいですね。以前、経済 りたいことを学ぶ。それこそが「大 ら、自分のやりたいことを見つ 究分野から選択しました。私の

### 「進一層」の理念 体感して理解してほしい

はなく復興。もっと良い方向に 課題も残っています。さらに、コ 部となった団体もあり、全体的 ジを負いました。やむを得ず廃 外活動ですが、体育会も文化会 仰っていますが、私もその通りだ われていた活動の引き継ぎなど、 まで回復しましたが、過去に行 在は2019年度に近い部員数 もコロナ禍において大きなダメー ことがあります。その一つが課 まな出会いが人生の財産になる 楽器でもボランティアでもいい。 と思っています。スポーツでも 業と同様に人間を成長させると しとは思っていません。復旧で ロナ前の状況に戻ればそれで良 に部員数も激減したのです。現 大学時代に始めたことやさまざ 羽貝学長は常々、課外活動も学

> 動にするチャンスが来たと、捉え サポートしていきたいですね。 セットして以前よりも良い部活 もあると思います。ただ、一度リ る機会がなかったので、悩むこと 生は、先輩たちが活動する姿を見 しても学生の主体的取り組みを がりを深めてもらいつつ、大学と 進むよう、各部で卒業生とのつな 近藤 コロナ禍以降に入学した学

れば、将来の生きる力になります があっても打ち込めることがあ ようにしたいですね。少々困難 羽貝 学生が自主的に取り組める

切だと思いますよ。 た」と、思ってもらえることが大 輩など、多くの良い出会いがあっ ると思います。「この大学に入っ とりと丁寧に向き合う必要があ 岡本 そのためにも、学生一人ひ て良かった」「4年間で友人や先

葉ではなく体感して理解してほ すが、「進一層」という理念を言 主自立の精神や多様性への理解 生同士が共同生活を送る中で、自 子寮になりますが、さまざまな学 寺キャンパス正門前の新学生寮 羽貝その通りですね。また、国分 レンジには不安が伴うと思いま 課外活動も寮生活も、新たなチャ を学んでほしいと思っています。 して計画が進行しています。女 においても年度内の着工を目指

すい制度づくりに

しいですね。それが成長につな

るべきですよね。

岡本 カリキュラム改革や学生寮 その先にある未来のために

ていきたいと思います。 の人材を輩出できるよう、努力し の気概と高い倫理性をもつ有為 ことに真摯に取り組み、「進一層 半ばではありますが、今やるべき 通ずる考え方です。改革はまだ道 経済大学SDGs宣言」の理念に 2021年4月に公表した「東京 すべきだと考えています。それは の学びたい気持ち、やる気を尊重 を履修したいと思えば、その学生 共通教育センターで歴史のゼミ 知していますが、例えば財政学の 度改革が容易ではないことは承 学生が学びたいことを選択でき 考えています。先程申し上げた、 足させられるか、もっと学びたい 来につながると考えています。今、 ゼミを履修している学生が、全学 る制度づくりもその一つです。制 には、どうすればよいのか。日々 て、本学の教育を前進させるため と思わせることができるか。そし 在籍している学生をどれだけ満 まさに今、推進していることが将 ているのは過去ではなく、現在。 が進行しています。私が大切にし の新設など、さまざまな取り組み



躍動する TKU 卒業生

藤本 東京経済大学コミュニケーション学部卒業 スタートアップエコシステム協会 あゆみさん

> 多様な業界で活躍する東京経済大学の卒業生を訪ねるスペシャル企画。 タフに、そしてしなやかに切り開いてきたキャリアの変遷についても聞きました。 今号は、一般社団法人スタートアップエコシステム協会の代表理事、藤本あゆみさんが登場。

# 将来 今よりいい社会であってほし \*答え合わせ、をした時

FUJIMOTO AYUMI 1979年生まれ。2002年、(株)キャリアデザインセ ンター入社。その後、Google、(株)お金のデザイ ン、Plug and Play Japan(株)で活躍。現在は、ス -トアップエコシステム協会代表理事、文部科学 省起業家教育推進大使、内閣府規制改革推進会 議専門委員などを務める。

学生記者としても奮闘

ン学部に進学した理由は。 東経大のコミュニケーショ

学部でした。 たばかりのコミュニケーション 生が薦めてくれたのが、新設され たんです。そんな私に高校の先 専門学校への進学を検討してい 術の習得」が最も近道だろうと、 えていました。そのためには「技 タリー制作の仕事をしたいと考 活動しており、将来はドキュメン 中学・高校の6年間、放送部で

集大成の卒業制作には、

か

ぷり味わいました。 制作する面白さも難しさも、たっ るように(笑)。本格的な映像を 揃っていて、私はほぼ毎日入り浸 房には、当時の最先端の機材が たことは、入学後すぐに実感しま した。6号館地下のメディアエ この選択が間違っていなかっ

持てたことは、非常に大きな財 的な学びを深めたりする時間を は」「伝えるとは」といった専門 い教養に触れたり、「メディアと 以上に、様々な社会課題や幅広 そして、映像制作技術の習得

も、試行錯誤しながら何にでも

コミ部は当時から、先生も学生

TMLもゼロから勉強しました。

メディア工房に通い詰め

奔走する彼の姿も一つのドキュ は、地元の大切な記憶を残そうと 集・制作を手伝っていました。私 記録映像を撮っており、その編 のおじさんが砂川闘争に関する ました。当時、立川在住の豆腐屋 相川浩先生のゼミに所属してい なり力を入れたそうですね。 私は、元NHKアナウンサーの

作れるツールもなかったので、H と違ってウェブサイトを簡単に トにし、卒業制作としました。今 スしたコンテンツをウェブサイ メンタリーの作り手」にフォーカ メンタリーになると思い、「ドキュ

産となり<mark>ました</mark>。

回っていましたね。 テレビ局のADのアルバイトも 学外では、毎日新聞の学生記者や しており、毎日バタバタと飛び に、大学の広報課で学生記者とし ルや葵祭実行委員会の活動、さら て働いたのも面白い経験でした 学業だけでなく、テニスサーク

くれた気がします。 雰囲気もまた、自分を成長させて チャレンジする変わった学部で たら!」と背中を押してもらえる した(笑)。「面白そう、やってみ

ス業でした。

### Googleで出会った課題 誰もが働きやすい環境を

# スの会社に進まれたんですね。 大学卒業後は、人材サービ

果、しっくりきたのが人材サービ れは映像制作の仕事に限らない かもしれないと思うように。そ と思い、幅広く就職活動をした結 かの人生の転機に立ち会うこと て、私がやりたいことの本質は「誰 ある日、父と将来の話をしてい

> なっていきました。 転職者の方々のイキイキした話 告営業の仕事に戸惑いましたが、 ん営業成績を上げられるように を聞けることが楽しみで、どんど 全く違う広告営業を経験して 当初は、希望していなかった広

# でキャリアを積みました。 27歳からの9年間は、Google

濃密な9年間でした。 い勢いで事業が拡大していった、 も発展途上という時代から、すご 名度の低かったGoogleでした。 みたいと飛び込んだのが、まだ知 Googleマップもない、YouTube

この時に参画したのが、Google

できたと思っています。 仲間と立ち上げ、官民一体で日本 活動してみたくなり、退社を決意 する「Women Will」プロジェク 働き方で女性の社会進出を支援 の多様化・自由化に一定の貢献が 5年間限定の活動ながら、働き方 の働き方を考えるべく、カンファ る一方、次第に会社の枠を超えて トです。大きなやりがいを感じ がテクノロジーを活用した柔軟な レンスやアワードを開催しました。 一般社団法人at Will Workを

# 携わっているそうですね。 今はスタートアップ支援に

任し、活動しています。 改革推進会議の専門委員にも就 2023年からは、内閣府の規制 アップエコシステム協会を設立。 の環境を整えるべく、スタート で、マーケティング部門を統括し のイノベーションプラットフォー 本のスタートアップの創出・成長 ていました。2022年には、日 ム、Plug and Playの日本支社 約6年間、シリコンバレー発祥

ら、いつしか自分では思ってもみ う感じなんです。 なかったところに来ていた、とい に夢中になって取り組んでいた よりは、目の前に次々現れる課題 ると、計画的に歩んできたという これまでのキャリアを振り返

とはいえ、働き方改革やスター

### よって今よりいい社会になって をした時に、自分の仕事や活動に あちゃんになって、答え合わせ、 いのかもしれません。将来、おば いたらいいな、といつも思ってい いう思いは、ずっと変わっていな

### そんな私を変えたもの 「もう管理職はやらない」

# 心がけていることは。 組織を率いる立場として、

まいと思いました。 とも。もう二度と管理職はやる 思っていました。それが全くう できない」と言われてしまったこ まくいかず、「あなたのようには 分と同じ人」を育てることだと に抜擢された時、私の仕事は「自 1社目で若くしてマネージャー

ネージャーの仕事は『よりよいパ との向き合い方は大きく変わり が私にはすごく腹落ちして、部下 こと』ではない」と。その考え方 ること』であって、『人を育てる フォーマンスを出せる組織を作 ジメント研修でした。日く、「マ の一つが、Googleで受けたマネ そんな私が変われたきっかけ

よりよい成果を継続的に出す

小さなことからでいい ています。 あるという意識も持つようにし 彼らの人生の、ほんの一部分、で また、今自分が関わっているのは やり方を一緒に模索するように。 ための方法は、一人ひとりに合う

境・状況をより良く変えたい」と り組みに通底する「色々な人の環 トアップ支援、規制改革などの取

# 、枠、の外に出てみよう

# 学生へのアドバイスを。

留学しますね、絶対に(笑)! 生時代に戻れるなら、絶対に海外 ず、すごく苦労しました。いま学 Google入社時に英語が全然でき れは純粋に人生を楽しいものに より、英語ができると、出会える きく変わるからです。それに何 肢や得られるチャンスは時に大 とをお勧めします。一定の英語 語アレルギー、は無くしておくこ してくれるはず。ちなみに私は、 人・世界が大きく広がります。そ 力があるか否かで、仕事の選択 流暢でなくてもいいので、´英

みること。それが、人生の「次の の、枠、から出て行動を起こして クルに入る、ホームカミングデー イベントの実行委員になる、サー は色々と試してみては。例えば という人は、好き嫌いせずにまず に参加する等々。いつもの自分 一歩」にきっとつながっていくと やりたいことが見つからない

「異文化マネジメント」を

### 異文化マネジメン

本学の教員が自身の研究や話題のニュースについて解説します。 今回はコミュニケーション学部の小山健太准教授

(研究分野:組織心理学、キャリア心理学、異文化マネジメント論)の講義です。



小山 健太

今後、日本の労働人口は大幅

ている。 が、 国 940万人)になる。つまり、現 2.2%(約280万人)である は る外国人が増えると予想され 在よりも大幅に日本で生活す が、2070年には10.8%(約 するとされている。実は、この まれている。人口に占める外国 2070年の政府の人口統計 には8700万人にまで減少 に減少する。現在の日本の人口 人の割合は、2020年時点で には日本で生活する外国人が含 約1億2000万人である の推計では2070年

考え抜いてほしいという思い に実践できるようになるまで 論」であるが、学生が卒業後 専門は「異文化マネジメント のであり、「考え抜く実学。」と の大学生の手にかかっている 社会にするかは、まさに現役 これからの日本をどのような が60代後半になる頃である。 はない。現役の大学生の多く いう視点が重要になる。私の 「2070年」は遠い未来で

端を解説する。 「異文化マネジメント論」の で、授業やゼミに取り組 抜く実学。」という視点から いる。そこで、本稿では「考え

# 異文化マネジメントの課題 日本企業における

正社員と同等の雇用形態で働 用形態で働いている人がいる 増加しており、2023年に初 府は「高度外国人材」と呼ぶ。 く外国人に焦点をあてる。そう めて200万人を超えた。外国 した外国人労働者のことを、政 人労働者のなかにも様々な雇 現状、日本企業の異文化 日本で外国人労働者は年々 本稿ではこれ以後、日本人

が、

日本で働くことの魅力は低い。 世界の高度外国人材にとって う課題がある。そのため、多く ら、OECDの調査によれば、 ネジャーが不足しているとい が未整備であったり、高度外国 高度外国人材の受け入れ態勢 ネジメントが未成熟であり を抱いている。こうした状況か の高度外国人材が強い孤独感 人材をマネジメントできるマ

> ジメントを向上させていくこ 入れていくことが必要である 冒頭で説明した通り、今後の日 とは喫緊の課題である。 から、日本企業の異文化マネ 本社会は多くの外国人を迎え

# 異文化マネジメント論にお ける「文化」の捉え方

る3点があるとされている。 よって様々であるが、共通す 「文化」の定義は研究者に

れる。第三は、「文化は、相 ら後輩へ、世代を超えて行 習は、親から子供へ、先輩

は含まれてはいなくて、必ず えて伝達されるもの」という されるものであり、世代を超 第二は、「文化は、生後に学習 集団の多数の成員が共有して のとされる。ただし、その学 後天的に学習して習得するも 点である。文化は遺伝情報に いるもの」ということである。 一は、「文化は、ある社会や



### 人間のメンタル・プログラム 図1

しているのであり、その意味 文化の構成要素は相互に関 あるからである。このように、 手の役職に応じて敬語や謙譲 コミュニケーションでは相 [の使い方を調整する必要が それぞれの人に特有 遺伝+学習 ソナリテ 集団やカテゴリーに特有 学習 文化 持  $\mathcal{O}$ で 普遍的 遺伝

人間性

(出所) G. ホフステード, G. J. ホフステード, M. ミンコフ (著), 岩井八郎, 岩井紀子 (翻訳) (2013)

オリジナルは、Hofstede, Hofstede, G. J., & Minkov, M. (2010). Cultures and Organizations:

Software of the Mind: Intercultural Cooperation and Its Importance for Survival (Revised and

『多文化世界: 違いを学び未来への道を探る (原書第3版)』有斐閣、p.5

expanded 3rd ed.), McGraw-Hill, p.6

ŧ で文化はシステマティックな のである

構

されるもの」ということ 連している要素によって

あ 成 る。

たとえば、

日本の

12

関

うと最初に名刺交換という行

をするが、それは日本語

習 で

慣では、

初対面の相手と会

は

層は「人間性」である。これ ラム(心の構造) 伝子によるものであり、 で説明した(図1)。一 人間 (ホモ・サピエンス)の 層が「文化」である。 ホフステー あれば誰しもが普 人間のメンタル ているものである。 ドという研 を3つの プロ 番下の 前 遍 中 的 人間 述 究 は 間 遺 層 グ

て、パーソナリティは同じ文 のによって形成される。そ たあとに学習する後天的なも よる先天的なものと、 性」である。これは、遺伝子 ある。そして、 共有されている特有のもので されるものである。 とおり、 パ - 集団において世代を超えて こていなくて、後天的 ーソナリティ」、つまり「個 番上 ある社会 、生ま の に学習 層 に

> 唱 研

の

文化は遺伝子に 刻

異文化 特 有なものである

のなかでもそれぞれの

人に

(化だとされているが、当然な

日 たちを雇用管理するうえで大 るこうしたアプローチは、 た。「国民文化研究」と呼ばれ ارّ に役立った。 する際に、各国で現地の ローチがとられた。つまり 中間の層のみに着目するア したメンタル・プログラム 究では、ホフステー 従来の異文化マネジメント 較することが主流であ 国家単位で文化の差異を 「本の労働文化」などのよう ·バル企業が様々な国に進 ĸ · の提

状況が一 国民文化研究の限界が指摘さ 身者が同じ職場で働くという するようになり、様々な国の出 れるようになった。それは、 れの 者のほうが国を超えて移動 しているに過ぎない 。実は、 日本は不確実性回避が強 かし、2000年頃 玉 国民文化研究は、 般になったためであ |の平均的な特徴を分 たとえ 、それ か 労 5

マネジメント研究の

な人はいる。しかも、母国を離 を受け入れて挑戦意欲が旺盛 がら日本人の中にも不確実性

れて働く人の場合、母国の平均

!な文化的価値を強く持

いる可能性は低い

要素」や、一番上の層の「一人ひ 層をバランスよく捉えるアプ る研究が近年増えている ジメント手法を見出そうと ちで構成されるチームのマネ も考慮して、異なる文化の人た 化を超えて、普遍的に共通する はなく、一番下の層の「国民文 まり、中間の層の「文化」だけで ローチが主流となっている。 フステードが提唱した3つの 文化マネジメント研究では、 とりのパーソナリティ(個性) そうしたことから、 近年 -の 異 木

雇 企業が多くの外国人労働者 ネジメント論の学びを深める る。だからこそ、「考え抜く 点を提供してくれるはずであ アプローチは、これから日 [用していくうえで必要な視 異文化マネジメントの研 したがって、こうした新 らとい う視点で、 、異文化 実

ことが大切なのである。

# 徐 京植さんを偲ぶ会が行われました

全学共通教育センター教授 早尾 貴紀

他ともに期待していただけに、あ まりに急な訃報に言葉を失った。 さらに書き続けられることを自 徐先生はご退職後に人文紀行を 来、旅人であり物書きであった 生が、23年12月に急逝された。元 れた、名誉教授で作家の徐京植先 て、2021年3月に定年退職さ 本学で20年以上教鞭を執られ

重要さに鑑み、4月20日に本学 活動で果たした徐先生の功績の 主義と独裁を克服する市民運動 2000年からの本学での教育 ルな世界史的な歴史認識論争、 化過程におけるポストコロニア との連携、9年代からの脱冷戦 て日韓の架け橋となった植民地 1970年代から80年代を通し で偲ぶ会を開催した。

深く知る身近な人とし れたが、その頃からを 的な発言を重ねてこら 鮮人当事者として、そ 悼のご発言をお願いし ゆかりの深い方々に追 面的に振り返るべく、 として、徐さんは社会 2人の救援運動の中心 化運動で逮捕された兄 た。70年代から在日朝 の人生をできるだけ多 て、その獄中にいた兄 して韓国留学中の民主 偲ぶ会では、徐先生

> 朝鮮人として苦楽を共有されて 和さん。とくに高橋さんは長き 史認識論争など日本社会の反動・ 舩橋裕子さん。90年代からの歴 年のパートナーとして最も近く きた宋連玉さん、私生活上の長 にわたり徐先生と多くの共著書 鵜飼哲さん、李静和さん、大田美 人の同志として、高橋哲哉さん、 右傾化に対して共に闘った言論 から徐先生を見守ってこられた るみで交際があり同世代の在日

そして学生として教えを受けま 深い信頼関係に基づく共同作業 也さん(NHK)、崔在爀さん(聯 鍋かおるさん(高文研)、鎌倉英 集者・放送人・翻訳者として、真 発言や人文的な考察を出版やテ なった同僚である、李杏理さん、 た若輩教員としてお世話 で多くの書籍と映像が作られた。 立書架=韓国)。このお三方との を出された。徐先生の社会的な レビを通して世に送り出した編

い出を語った。 後進を育て支えることを大事に 遊谷知美さん、<br />
そして早尾貴紀 した教育者としての徐先生の思

ものを大事にしていくことを確 が生前の徐先生から受け取った あまりに大きいが、しかし各人 び上がった。その突然の喪失は 的な知識人の姿が多面的に浮か 認する機会ともなった。 徐先生の東アジアにおける越境 合わせて13人による追悼から



ん、若い頃から家族ぐ

1人である徐勝さ

徐 京植 (ソ・キョンシク)

1951-2023

1951年京都府生まれ、74年早稲田大学卒業。在学中の71年に2 人の兄が韓国留学中に逮捕され、救援運動開始(88年と90年に 釈放)。91年より諸大学で非常勤講師、99年に本学現代法学部 で非常勤講師を経て2000年に同専任講師として着任、人権論や 芸術論などを担当。06~07年度にサバティカルで韓国・聖公会 大学客員教授。08年に本学教授に昇任、また08~09年度全学共 通教育センター長。18~19年度、本学図書館長。21年3月、本学 を定年退職(名誉教授)。23年12月18日永眠。

著書に、『長くきびしい道のり:徐兄弟・獄中の生』(影書房、88年)、 『私の西洋美術巡礼』(みすず書房、91年)、『分断を生きる』(影 書房、97年)、『プリーモ・レーヴィへの旅』(朝日新聞社、99年)、 『半難民の位置から』(影書房、02年)、『ディアスポラ紀行』(岩 波書店、05年)、『植民地主義の暴力』(高文研、10年)、『在日朝 鮮人ってどんなひと?』(平凡社、12年)、『越境画廊:私の朝鮮美 術巡礼』(論創社、15年)、『日本リベラル派の頽落』(高文研、17年)、 『メドゥーサの首:私のイタリア人文紀行』(論創社、20年)、『ウ ズ河畔まで:私のイギリス人文紀行』(論創社、21年)など多数。

### 結果 報

入試課長 若木 和之



報」より

の共通テスト方式離れの進1

. 豊島継男事務所「2024年度 般選抜志願状況レポート最終



# ٩.

学の2024年度入試(第一年

このような入試環境の中、

本

次対象)の総志願者数は、10.

158人(前年比105.9%)。

# 2024年度入試

年比105・9%)でした【グラ

フ2】。全国的には減少傾向が継

志願者総数

全国の高3生数

抜の志願者数は、9,022人(前

般選抜・共通テスト利用選

【グラフ1】。 年連続の志願者減となりました 志願状況は、前年比9・3%で5 全国私立大学の2024年度

③集計大学の70・3%が志願者 学志向」が進行、⑦中堅~下位層 減少、⑥ り受験生 減、④年内入試へのシフト進行 広い受験生層が積極的に出願 定])、②トップ~上位校には幅 ①受験生総数の減少(9・6%[推 次のようなことが挙げられます 継続、⑤入試競争の緩和によ 「大都市志向」「大規模大 一人当たりの出願数の

抜の志願者数が増加したのは

般選抜・共通テスト利用選

130

125

えています。

一つと考

私立大学志願状況

続する中、

本学では、志願者数増

へと転じることができました。

24年度志願状況の特徴として、 前年比 受験生に第一志望を固めるため 通常開催できるようになり、 せる中でオープンキャンパスを は志願者数増加要因の の適切な情報提供が行えたこと に推薦・総合型選抜を検討する ト」の傾向が見られ、【表1】のと した。コロナ禍が落ち着きを見 おり、推薦・総合型の志願者数は 前年に続いて「年内入試シフ

グラフ1 私立大学志願者総数 (2015年度を100とした10年間の推移)

106・1%と増加しま

見られます。全国傾向では、中堅 のではないかと考えています。 析があることから、比較的学力 の進行が継続しているという分 部試験の利用が可能となったこ 上位の受験生の志願が得られた 価した志願者が多く存在したと とによって、利便性が高いと評 によるものです。新たに英語外 共通テスト利用選抜前期の増加 下位層の共通テスト方式離れ

本学の2024年度入試結果

1

プラス」とし、3教科での判定に (2)「ベスト2型」を「ベスト2 な「全学統一方式前期」を新設。

抜の大きな制度改革を行います。 す。2025年度入試では、一般選 きな課題として受け止めていま 数減少が継続していることは、大 あるとはいえ、一般選抜の志願者 で全学部・学科等の併願が可能 方で、年内入試へのシフトが 新たな試験日程(2月3日

95 90 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 (年度) グラフ2 本学一般選抜、共通テスト利用選抜志願者数推移 14,000 一般選抜志願者数 13,586 13,265 ■ 共通テスト利用選抜志願者数

一般・共テ利用志願者数(合計) 12.000 11,430 12,24 11,294 10,000 8,540 8.529 9.573 9,521 8,220 9,022 7,603 8,000 8.523  $\overline{\mathcal{L}}$ 5.702 6.465 5,972 6,305 5,830 5,592 6.000 5,458 5,120 4,736 3.902 3,704 4.000 3.268 3.056 2.693 2,000 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2024 ま願者数2カ年比較

心願有效2万平比較							
		教科型	2023年度	2024年度	前年比		
		3 教科型	2,057	1,940	94.3%		
一般	前期	ベスト2型	2,404	2,181	90.7%		
/IX		2 教科型	617	493	79.9%		
	後期	2 教科型	752	506	67.3%		
	前期	3 教科型	1,760	2,477	140.7%		
44 -		2 教科型	699	1,167	167.0%		
共テ	中期	4 科目型	130	167	128.5%		
	後期	3 教科型	104	91	87.5%		
	一般・共テ 計		8,523	9,022	105.9%		
7(	その他(推薦・総合型)計		1,071	1,136	106.1%		
	合計		9,594	10,158	105.9%		

を新設し、経済学部と経営学部 で募集します。 リーでは「探究活動評価型選抜 できるよう併願可能とします。 加えて高得点の2教科でも判定 これらの入試制度につい さらに、総合型選抜のカテゴ て、

受験生への入試広報を行ってま SNSなど様々なツールを使い オープンキャンパスをはじめ、 いります。

2023年度 (2024年3月卒業生)

### 状況報

ャリアセンター長 池本 晋也



接点を起点として早期に採用活

動が行われている実態を踏まえ、

本学ではインターンシップ等に参

施しました。また、夏のインター 加するための支援を強化して実

ンシップ等の参加を目指し、5月

# 2023年度の就職環境

移については【資料】、一番下の られました(大卒求人倍率の推 よって求人倍率に大きな差がみ 依然として従業員規模や業種に 水準に戻る状況となりましたが、 採用意欲は高く、コロナ禍前の した」と公表されました。企業の 1・58倍より 0・13ポイント上昇 求人倍率は1・71倍と、前年の の大学生・大学院生対象の大卒 調査では、「2024年3月卒業 るリクルートワークス研究所の ための指標として活用されてい

新卒者の就職動向を予測する

を増員する体制を整えました。

合

を見込み、個別相談カウンセラー

7月の相談希望が増えること

就職活動を続けている学生を 採用活動継続企業の情報を 学が独自に実施するアンケー 同企業説明会を定期的に開催 最後まで粘り強く支援してま 覧にして学生に提供するなど、 するとともに、企業訪問や本 いりました。 トなどから得た情報をもとに、 4年生向けの支援として、

卒業生)の就職状況 2023年度(2024年3月

2024年3月卒業生の就職

折れ線参照)

企業でインターンシップ等での カンパニーなどを含む)が職業観 育成に寄与する点、および多くの 2023年度のキャリア支援 インターンシップ等(オープン・ 度 度 (89:5%)比

推移については【資料】、上2つ の折れ線参照) となりました。(本学の就職率の 卒業生就職率は8・8%で、前年 (95・8%)比+0・1ポイント、 +0・3ポイント

希望者就職率は95・9%で、前年

業生が 就職相談会」(複数の業界の卒 会」(学生の志向に合わせて求 人情報を紹介)、「卒業生による 筆記試験対策本の購入補助 一堂に会するイベント)、

2024年度のキャリア支援

新たな支援として「求人紹介

今年度も学生の状況やニーズ IJ 個人利用のためのブースをキャ オンライン就職活動用として 助)などに取り組みます。また に合わせさまざまな支援を行 てまいります (対策本の購入費用の半額 アセンター 内に設置します を補

資料 本学就職率・全国大学卒就職率・大卒求人倍率推移 100 95.9 95.8 95.9 96.1 94.2 94.4 93.6 928 91.8 89.0 89.8 89 5 90 85.8 85.6 87.8 87.7 87.2 87.4 80.2 81. 78.0 80 78.0 72.6 77.7 77 1 76.1 75 9 74.7 74.5 742 70 698 67.3 <u>63.</u>9 60 3 求人倍率(倍) 就職率 (%) 50 40 1.88 1.78 1.83 1.73 1.74 30 1.53 1.58 1.50 1.28 1.27 1.23 20 ①本学就職希望者就職率(%) ②本学卒業生就職率(%) ③全国大学卒就職率(%) ④大卒求人倍率(倍) 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 (年度) 差(ポイント、②-③) 8.2 8.5 10.9 11.7 10.1 9.7 9.7 9.7 12.1 13.6

① 本学就職希望者就職率:該当年度3月卒業生 3月31日時点の数値、就職決定者数/(進路判明者数-就職を希望しない者の数)

② 本学卒業生就職率:該当年度3月卒業生 3月31日時点の数値、就職決定者数/卒業生数

③ 全国大学卒就職率:文部科学省学校基本調査、該当年度の就職者総数/全国の大学学部の卒業生数 ※例年12月に公表

:リクルートワークス研究所調査、求人総数/民間企業就職希望者数 ④ 大卒求人倍率

### 決算書概要 2023年度 予算書概要 2024年度

学校法人東京経済大学の2023年度(令和5年度)の事業報告と決算が5月23日開催 の評議員会・理事会において承認され、確定いたしました。また、2024年度(令和6年度) の事業計画と予算は3月21日開催の評議員会・理事会において決定しています。2023 年度決算書概要および2024年度予算書概要を掲載いたしますのでご覧ください。なお、 2023年度事業報告書および2024年度事業計画は東京経済大学公式サイトに掲載して おりますのでそちらをご覧ください。

### 令和5年度収支決算

資金収支計算書	<b>喜</b> 令和5年4月1日	から令和6年3月31日	まで (単位:円)
科目	予算	決算	差異
収入の部			
学生生徒等納付金収入	7,318,026,000	7,319,648,500	△1,622,500
手数料収入	256,386,000	252,690,564	3,695,436
寄付金収入	31,516,000	47,021,907	△15,505,907
補助金収入	815,988,000	802,977,425	13,010,575
資産売却収入	1,377,712,000	1,415,854,000	△38,142,000
付随事業・収益事業収入	56,776,000	55,979,300	796,700
受取利息・配当金収入	264,000,000	270,231,364	△6,231,364
雑収入	295,808,000	284,980,756	10,827,244
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	2,813,107,000	2,682,004,380	131,102,620
その他の収入	654,023,000	585,659,575	68,363,425
資金収入調整勘定	△3,262,845,000	△3,243,987,706	△18,857,294
前年度繰越支払資金	11,636,357,000	11,636,357,291	_
収入の部合計	22,256,854,000	22,109,417,356	147,436,644
士山の部			
支出の部	4 470 424 000	4 400 152 000	70 200 024
人件費支出	4,478,434,000	4,400,153,066	78,280,934
教育研究経費支出	2,869,855,000	2,741,646,920	128,208,080
管理経費支出	471,524,000	471,905,978	△381,978
借入金等利息支出		0 	
借入金等返済支出	150 570 000		0 20 277 242
施設関係支出	150,578,000	130,300,758	20,277,242
設備関係支出	189,525,000	193,994,826	△4,469,826
資産運用支出	3,712,361,000	2,691,637,698	1,020,723,302
その他の支出	99,394,000	129,064,391	△29,670,391
[予備費]	(0) 10.000.000	_	10,000,000
資金支出調整勘定	△236,396,000	△353,748,416	117,352,416
翌年度繰越支払資金	10,511,579,000	11,704,462,135	△1,192,883,135
支出の部合計	22,256,854,000	22,109,417,356	147,436,644
	,_50,05-1,000	,105,-17,550	1 -7 ,-30,044

貸借対照表	令和6年3月31日
テーロバンバルン	11/10/4-2/12/1

		(単位:円)	
科目	本年度末	前年度末	増減
資産の部			
固定資産	35,776,556,780	35,195,433,005	581,123,775
(有形固定資産)	(17,477,597,333)	(17,895,064,901)	(△417,467,568)
(特定資産)	(9,411,761,834)	(9,084,298,092)	(327,463,742)
(その他の固定資産)	(8,887,197,613)	(8,216,070,012)	(671,127,601)
流動資産	11,870,940,178	11,850,443,112	20,497,066
資産の部合計	47,647,496,958	47,045,876,117	601,620,841
負債の部			
固定負債	2,846,828,188	2,840,455,217	6,372,971
流動負債	3,296,134,478	3,467,055,143	△170,920,665
負債の部合計	6,142,962,666	6,307,510,360	△164,547,694
純資産の部			
基本金	41,196,766,793	40,643,189,304	553,577,489
第1号基本金	34,167,954,970	33,931,104,048	236,850,922
第2号基本金	1,733,814,414	1,433,814,414	300,000,000
第3号基本金	4,768,997,409	4,752,270,842	16,726,567
第4号基本金	526,000,000	526,000,000	0
繰越収支差額	307,767,499	95,176,453	212,591,046
純資産の部合計	41,504,534,292	40,738,365,757	766,168,535

601,620,841

事業活動収支計算書	令和5年4月

事	業活	動収支計算書	令和5年4月1日か	ら令和6年3月31日まで	· (単位:円
		科目	予算	決算	差異
		学生生徒等納付金	7,318,026,000	7,319,648,500	△1,622,500
		手数料	256,386,000	252,690,564	3,695,436
	収事	寄付金	24,979,000	40,466,653	△15,487,653
	収入の部 事業活動	経常費等補助金	815,988,000	802,977,425	13,010,575
	部動	付随事業収入	56,776,000	55,979,300	796,700
教育活動収支		雑収入	295,808,000	284,980,756	10,827,244
活動	教育活動収入計		8,767,963,000	8,756,743,198	11,219,802
艾		人件費	4,457,587,000	4,408,319,461	49,267,539
	支 事	教育研究経費	3,607,388,000	3,479,761,144	127,626,856
	支出の部 事業活動	管理経費	485,218,000	485,904,290	△686,290
	部動	徴収不能額等	0	0	0
		教育活動支出計	8,550,193,000	8,373,984,895	176,208,105
	教育活	動収支差額	217,770,000	382,758,303	△164,988,303
	収入の部 事業活動	受取利息・配当金	264,000,000	270,231,364	△6,231,364
		その他の教育活動外収入	0	0	0
教育		教育活動外収入計	264,000,000	270,231,364	△6,231,364
教育活動外	支出の記	借入金等利息	0	0	0
外収		その他の教育活動外支出	0	0	0
X	部動	教育活動外支出計	0	0	0
	教育活動外収支差額		264,000,000	270,231,364	△6,231,364
経常	常収支差	額	481,770,000	652,989,667	△171,219,667
	収ま	資産売却差額	62,195,000	96,274,230	△34,079,230
	収入の活	その他の特別収入	15,137,000	22,564,305	△7,427,305
焅	部動	特別収入計	77,332,000	118,838,535	△41,506,535
特別収支	+ =	資産処分差額	5,625,000	5,659,667	△34,667
芰	文芸	その他の特別支出	0	0	0
	部勤	特別支出計	5,625,000	5,659,667	△34,667
	特別収	【支差額	71,707,000	113,178,868	△41,471,868
[予	備費]		(0) 10,000,000	_	10,000,000
基本	<b>本金組入</b>	.前当年度収支差額	543,477,000	766,168,535	△222,691,535

낉	が収支事業活動	資産処分差額	5,625,000	5,659,667	△34,667
支		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	5,625,000	5,659,667	△34,667
	特別収	支差額	71,707,000	113,178,868	△41,471,868
[予	備費]		(0) 10,000,000	_	10,000,000
基z	<b>本金組</b> 入	、前当年度収支差額	543,477,000	766,168,535	△222,691,535
基z	<b>本金組</b> 入	、額合計	△540,147,000	△553,577,489	13,430,489
当年	F度収支	差額	3,330,000	212,591,046	△209,261,046
前年	前年度繰越収支差額		95,177,000	95,176,453	547
基Z	<b>上金取</b> 前	額	0	0	0
翌年	F度繰起	<b>【収支差額</b>	98,507,000	307,767,499	△209,260,499
(参	考)				
事業	<b>業活動</b> 収	入計	9,109,295,000	9,145,813,097	△36,518,097
事業	<b>業活動支</b>	出計	8,565,818,000	8,379,644,562	186,173,438

負債及び純資産の部合計 47,647,496,958 47,045,876,117

### 令和6年度予算

**資金収支予算書** 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで (単位: 千円) 事業活動収支予算書 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで (単位: 千円)

科目	6年度予算	5年度予算	増減 (△)
収入の部			
学生生徒等納付金収入	7,291,651	7,318,026	△26,375
手数料収入	256,023	256,386	△363
寄付金収入	81,424	31,516	49,908
補助金収入	861,923	815,988	45,935
資産売却収入	406,904	1,377,712	△970,808
付随事業・収益事業収入	59,437	56,776	2,661
受取利息・配当金収入	288,000	264,000	24,000
雑収入	99,017	295,808	△196,791
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	2,796,254	2,813,107	△16,853
その他の収入	1,104,498	654,023	450,475
資金収入調整勘定	△2,855,174	△3,262,845	407,671
前年度繰越支払資金	10,511,579	11,636,357	_
収入の部合計	20,901,536	22,256,854	△1,355,318

支出の部			
人件費支出	4,192,927	4,478,434	△285,507
教育研究経費支出	3,172,320	2,869,855	302,465
管理経費支出	466,061	471,524	△5,463
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	1,129,700	150,578	979,122
設備関係支出	256,536	189,525	67,011
資産運用支出	3,489,414	3,712,361	△222,947
その他の支出	235,000	99,394	135,606
[予備費]	10,000	10,000	0
資金支出調整勘定	△35,000	△236,396	201,396
翌年度繰越支払資金	7,984,578	10,511,579	△2,527,001
支出の部合計	20,901,536	22,256,854	△1,355,318

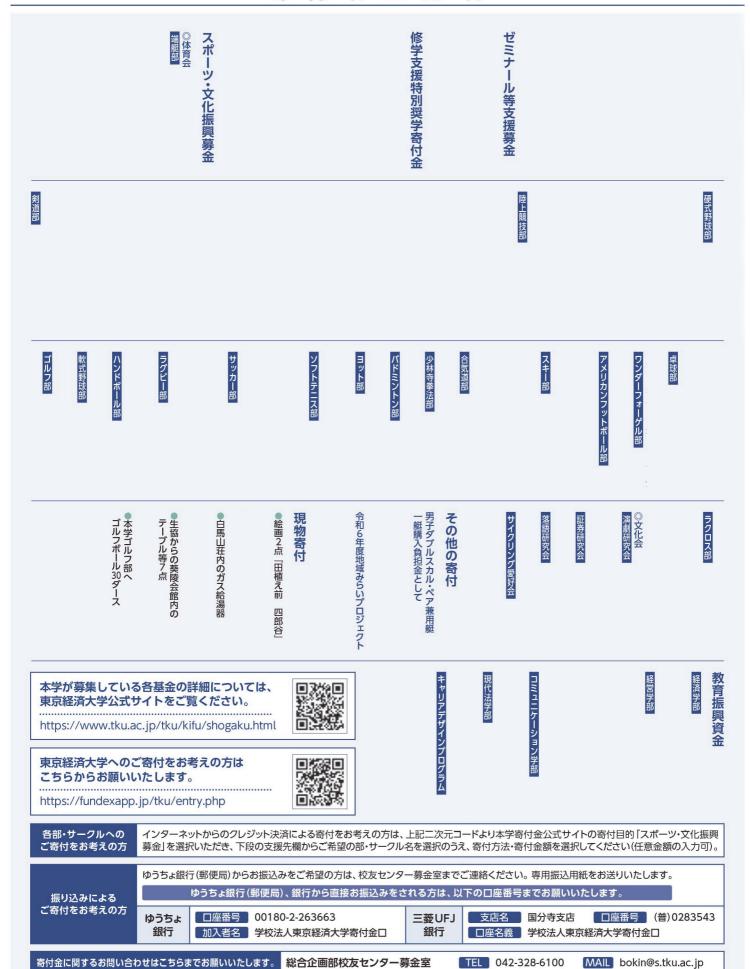
事業活動収	7 <del></del>
中本,十部川	一工一
<b>事</b> 走 心 里 川 い	/

					(単位:十円)
		科目	6年度予算	5年度予算	増減 (△)
		学生生徒等納付金	7,291,651	7,318,026	△26,375
		手数料	256,023	256,386	△363
	収事	寄付金	22,750	24,979	△2,229
	収入の部 事業活動	経常費等補助金	861,923	815,988	45,935
教	部動	付随事業収入	59,437	56,776	2,661
教育活動収支		雑収入	99,017	295,808	△196,791
製		教育活動収入計	8,590,801	8,767,963	△177,162
×		人件費	4,298,843	4,457,587	△158,744
	支事	教育研究経費	3,898,527	3,607,388	291,139
	支出の部 事業活動	管理経費	479,083	485,218	△6,135
	部動	徴収不能額等	0	0	0
		教育活動支出計	8,676,453	8,550,193	126,260
	教育	活動収支差額	△85,652	217,770	△303,422
	収事	受取利息・配当金	288,000	264,000	24,000
教	収入の部 事業活動	その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収支	마벨	教育活動外収入計	288,000	264,000	24,000
動外	支事	借入金等利息	0	0	0
竖	支出の部	その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
	教育活動外収支差額		288,000	264,000	24,000
経常	常収支差	額	202,348	481,770	△279,422
		資産売却差額	0	62,195	△62,195
	収 事業 る	その他の特別収入	60,674	15,137	45,537
4.4	で 業活動	特別収入計	60,674	77,332	△16,658
特別収支		資産処分差額	5,475	5,625	△150
姕	支事出業	その他の特別支出	0	0	0
	金田の部	特別支出計	5,475	5,625	 △150
	特別	収支差額	55,199	71,707	△16,508
「子	備費]		10,000	10,000	0
		 、前当年度収支差額	247,547	543,477	△295,930
		·····································	△525,193	△540,147	14,954
	F度収支		△277,646	3,330	△280,976
			98,507	95,177	3,330
	前年度繰越収支差額 基本金取崩額		90,307	95,177	3,330 0
		 如支差額	△179,139	98,507	△277,646
		处4人义/ <u>工</u> 合只	△1/5,135	90,507	△2//,040
(参考) 事業活動収入計 8,939,475 9,109,295 △169,820					
			8,939,475 8,601,028	9,109,295	△169,820
事身	<b>美活動</b> 支	(406)	8,691,928	8,565,818	126,110

### 寄付者ご芳名

	可り有し	<i>D</i> 10	
	願い申し上げます。 二〇二四年七月 学校法人 東京経済大学 理事長 菅原 寛貴 東京経済大学 学 長 岡本 英男 学生支援奨学募金 大学奨学基金寄付金	四月末日までにご寄付をいただきました皆様のご芳名をご紹介させていただきます。引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。なお、ご本人様のご了解をいただいた方のご芳名を掲載いただいただいております。つき続き「『進一層』募金」へのご支援を賜りますようお	東京経済大学への 東京経済大学への で寄付について 東京経済大学へのご寄付に つきましては、卒業生、ご父 母をはじめ学内外の多くの皆 様からご支援ご協力をいただ いております。皆様のご厚情 に深く感謝申し上げます。 今回は前号掲載以降から、
研究奨励募金 研究奨励基金寄付金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	スポーツ振興基金寄付金	国際交流奨学基金寄付金アドバンストプログラム推進基金寄付金	安城記念奨学基金寄付金
	東経の森・水と緑の募金		

### 寄付者ご芳名



### 「スポーツ・文化振興募金」におけるヨット部への寄付の活用についてのご紹介

ヨット部部長 経営学部教授 田島博和

ヨット部では、皆様からの募金を主に江の島ヨット ハーバーの施設利用費として活用させていただいてお ります。ヨットは海水に長時間浸かると船体にフジツボ が付着するため、通常は陸上のヨット置き場(バース) に上げて保管しています。バースには工具やライフジャ ケットなどを保管するロッカーも設置しています。皆様 のご支援があってこそ、ヨット部の活動が成り立ってお ります。この場を借りて、改めて感謝申し上げます。

さて、現在のヨット部ですが、実は部員が2名しかお りません。大学所有の470級ヨットは2人乗りのため、 試合には一艇のみの出場となります。しかし、部長で

ある私はこの状況を悲観しておりません。ご存じの通 り、ヨットは風の力を利用して進みますが、風の強さや 方向は我々の力ではどうにもなりません。そのため、 部員は順風や逆風といった様々な状況に対応できるよ うに日々練習に励んでおります。部員数の増減も風の ように予測できないものですが、現役部員は少人数で も腐ることなく一生懸命活動しています。自然を相手 にするスポーツを愛する若者らしい姿勢です。

部活の情報はSNSにて随時発信しておりますので、 引き続き応援・ご支援のほどよろしくお願い申し上げ





Join us 会員 募集中!

### 大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振興会

著名な学者による講演や最新の研究成果についての解説講座、有力な芸術家による公演など、学術文化振興活動を行います。

### 2024年度後半実施予定企画

学術講演会

気候変動からみた日本史の新しい視点

日時: 2024年10月12日(土)

講師: 名古屋大学 大学院環境学研究科 地球環境科学専攻 地球環境変動論 教授 中塚 武 氏

錯視の数理 ~絵から飛び出した不可能立体の世界~

日時: 2024年12月14日(十)

講師:明治大学 先端数理科学インスティテュート 研究特別教授 杉原 厚吉 氏

芸術公演

春風亭柳橋他、東経大出身のプロの噺家による落語会

日時: 2025年2月15日(土)

講師: 落語家 春風亭 柳橋 氏 (東京経済大学OB) ほか

加入案内(資料請求)は右下の二次元コー ドから、もしくは東京経済大学広報課まで お問い合わせください。

### 東京経済大学広報課

TEL: 042-328-7900

2024年度実施予定企画



加入案内(資料請求)





### ホームカミングデー・2024葵友会秋季懇親会

♨「お帰りなさい!」ホームカミングデーは、卒業生が母校に集い、 世代を超え「会う」「語らう」「懐かしむ」イベントです。皆様のご帰校を心よりお待ちしています。

2024年11月2日(土) 東京経済大学 国分寺キャンパス 100周年記念館 15:00~(受付開始14:30)

申认方法

同封のチラシをご参照のうえ 必ず参加申し込みを行ってください。 WEB・郵送・メールの3つの申込方法があります。 WEBはこちら (Googleフォーム)



平成16年 平成26年 ご卒業の皆様へ

皆様日々忙しくご活躍のことと思います。卒業後10年、20 年を記念して、ホームカミングデーにて特別に専用テーブル をご用意してお待ちしております。記念品もご用意しており ますので、同期生の皆様をお誘いのうえご参加ください。

来場記念品 東京経済大学オリジナル手帳(卒業生のみ、1人1冊)

毎年ご好評をいただいております「オリジナル手帳」を、今年もご用意してお待ちしております! なお、コロナ 禍中は、イベント中止における暫定措置として、申し込まれた方には手帳を郵送しておりましたが、冊数に限 りがあるため、今年度以降、会場での配付のみとなります(郵送は致しません)。ご了承ください。

ホームカミングデーに関するお問い合わせ (月~金 9:00~11:30 13:00~17:00)

東京経済大学校友センター・葵友会

(国分寺キャンパス 大倉喜八郎 進一層館 B1F)

### TOPICS TOPICS

### 芸術公演「古楽器で楽しむバロックの世界」を開催

大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振 興会(略称:大倉記念学芸振興会)は2024 年6月8日(土)、芸術公演「古楽器で楽しむバ ロックの世界」を大倉喜八郎 進一層館(フォ ワードホール) にて開催しました。

オルガン・チェンバロ奏者の西尾純子氏と、 バロックヴァイオリン奏者の桐山建志氏が、J.S.

バッハ作曲・武久源造編曲の「トッカータとフーガ」やA.コレッリ作曲の「ヴァイオリ ンとヴィオールまたはチェンバロの為の『フォリア』」などを演奏しました。

曲間にはチェンバロの歴史や音が出る仕組みなどについて西尾氏より、異なる 年代に製造されたヴァイオリンの違いについて桐山氏より解説いただきました。



### 新一万円札の顔、渋沢栄一自筆の書を展示

2024年6月6日(木)より、本学大倉喜八郎 進 一層館(フォワードホール)沿革史展示スペースに 「渋沢栄一」自筆の書を展示しています。渋沢は明 治維新以降、数多くの企業の設立・経営に関わっ た近代日本経済のトップリーダー。大倉喜八郎の 盟友で、本学の前身・大倉商業学校の創立委員の ひとりでもありました。2024年7月3日(水)から使 用が開始された新一万円札に渋沢栄一の肖像画 が描かれていることを記念して実施しているこの展 示は、2024年11月6日(水)まで行われる予定で、 どなたでも自由にご覧いただけます。



### TOKEIDAI TOPICS

### 第20回冬季デフリンピックで銀メダルを獲得した 本多将起選手が都民スポーツ大賞を受賞

2024年5月20日(月)、都民スポーツ大賞表彰式が東京都庁で行われ、今年3月にトルコで開催された第20回冬季デフリンピック競技大会のフットサル部門(男子団体戦)で銀メダルを獲得した、本多将起さん(経済2年)が都民スポーツ大賞を受賞しました。都民スポーツ大賞は、世界的なスポーツ大



会において優秀な成績を収めた東京都ゆかりのアスリートの功績を称えるもので、今回は計10名の選手に小池百合子東京都知事から表彰状と副賞が贈呈されました。

### 東京都「こども未来会議 (第12回)」に 現代法学部の野村武司教授がゲスト参加

「子供が笑顔で子育てが楽しいと思える社会」の実現に向けて東京都が設置した「こども未来会議 (第12回)」が2024年5月29日 (水)に東京都庁で開催され、現代法学部の野村武司教授がゲスト参加しました。

第12回となる今回は「アイルランドで私たちが学んだこと」をテーマに、「ワールドキャンパス in アイルランド #つながる世界の10代」に参加した中高生が発表し、活動を通した学びを振り返る報告会を行いました。「ワールドキャンパス in アイルランド #つながる世界の10代」は、「チルドレンファースト」の社会の実現を目指す東京都が、アイルランドでの視察や意見交換を通じて、現地における子供の主体的な社会参加や先進的な子供政策等、「こどもにやさしいまち」のあり方を学び、発信するプログラムとして開催し、選考の上決定された10名の中高生が、2024年3月26日から同月31日にかけてアイルランドを訪問しました。

「ワールドキャンパス in アイルランド #つながる世界の10代」参加者を引率した野村教授は「アイルランドでは、子供の意見を聴き政策に反映させるということは、子供の権利であると同時に文化であると強く感じた。今回の渡航は文化のきっかけになるようなものであり、文化はつながりが必要である。このような機会を継続することで子供の声が政策に反映されるよう、東京都の今後の取り組みに期待したい」旨コメントしました。

### 留学体験を学生が発表 コトパティオイベント 「オーストラリアの留学生活とインターンシップ」を開催

国際交流課は2024年5月27日 (月)、グローバルラウンジコトパティオで「オーストラリアの留学生活とインターンシップ」と題したイベントを開催しました。今回は本学のグローバルキャリアプログラムでオーストラリアへ留学した徳井日香さん(コミュニケーション3



年)が、約5カ月間の留学生活や現地でのインターンシップについて発表しました。徳井さんは「自分の留学経験談がどれくらいの人に興味を持ってもらえるのか不安でしたが、思っていた以上に多くの人が聞きに来てくれて、質問もたくさんしてくれたので、楽しく発表ができました」と述べました。

グローバルキャリアプログラムは本学のアドバンストプログラムの一つで、インターンシップを含む約5カ月間、海外研修を行うものです。研修効果をアップさせる留学前後の授業や、研修費を大学が負担すること、休学が不要であることが特徴です。

### 体育会部活動を紹介する公式サイト内ページを リニューアル! ~各部の近況報告など内容が充実

本学公式サイトの体育会各部を紹介する「体育会系」ページを、体育会本部で広報局長を務める卓球部の武川遥夏さん(コミュニケーション4年)の発案により、リニューアルしました。これまで、体育会各部の試合予定や結果は、体育会本部が運営するWebサイトで情報を発信していましたが、各部の活躍をより多くの方に届けたいという思いを持った武川さんが、広報課に相談したことでリニューアルが実現しました。

新ページでは、各部の大会予定や試合結果、近況報告、広報局長のコメントなど が毎月更新され、体育会の活動をより身近に感じられる工夫がされています。体育 会本部の活動と各部への応援をよろしくお願いします。

東京経済大学公式サイト: 体育会系 https://www.tku.ac.jp/campus/club/taiikukai.html



### 経済学部の佐藤一光教授が「森林環境税」に関して専門家として複数のTV番組へ出演

経済学部の佐藤一光教授(専門:財政学、環境経済学)が、2024年6月3日(月)放送のテレビ朝日・報道ステーションと6月4日(火)放送のテレビ朝日・モーニングショー、6月7日(金)放送のフジテレビ・めざまし8に出演しました。報道ステーションでは、2024年

6月から1人年額1,000円が徴収される森林環境税について紹介があり、佐藤教授は「森林を大切にしていく方向性自体は間違っていないが、"脱炭素"に向けた下準備としての政策になっているか疑問が残る」とコメントしました。

### 東京経済大学報 第57巻第1号 (夏号) アンケート

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で 10名様に東経大グッズをプレゼントさせていただきます。 右の二次元コードから、ぜひご回答をお願いします。





### 東京経済大学報の表紙写真を写真家でエッセイストのハービー・山口氏が担当し、大学の今を皆様に届けます。

表紙へのことば

撮影の日は、一瞬でしたが午後の日差しがキャンパスを照らしてくれました。4人の学生さんのうち2人は、マレーシアとミャンマーから来ている留学生です。彼らは国際交流・多文化共修チューターとして、留学生の支援や日本人学生との交流イベントを企画するなど、様々な活動を行っています。私も東経大を卒業した年にイギリスへ渡り、初めて帰国したのが10年近く経ってからという経験があり、現在の私の基礎が作られました。国際的な視野を持つことは大切です。そんな彼らを精一杯応援したいという気持ちを込めてシャッターを切りました。



卒業生各種変更 (住所・勤務先・改姓等)



www.tku.ac.jp

TEL 042-328-6100 E-mail tokeikiyukai@s.tku.ac.jp

冊子の発送先変更・発送停止:校友センター



第57巻 第1号 2024年7月発行 発行・編集 東京経済大学広報課 〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34 誌面に関する問合わせ: 広報課 [TEL] 042-328-7724 [E-mail] pr@s.tku.ac.jp